

◆ 第1回沼津市中心市街地まちづくり戦略会議

<p>会議次第</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 市長あいさつ</li> <li>3 沼津市中心市街地まちづくり戦略会議について             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 趣旨説明</li> <li>(2) 委員紹介</li> </ol> </li> <li>4 沼津市中心市街地まちづくり戦略について             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 沼津市の概況</li> <li>(2) 中心市街地に関する計画レビュー</li> <li>(3) 検討の論点</li> <li>(4) 今後の進め方</li> </ol> </li> <li>5 意見交換</li> <li>6 閉会</li> </ol> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>委員の主な意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● テーマごとの検討(公共空間再編・新たな都市機能導入)は各委員の専門性を踏まえて当会議のメンバーから選定すると良い。当会議は出席者の共通理解を図る場としたい。</li> <li>● 沼津駅周辺総合整備事業は長い期間を要するため、事業の進捗にあわせて、どの土地が使えるのかなど、想定で構わないので図面を作成すること。</li> <li>● 鉄道施設跡地は鉄道高架完了時に一斉に発生するのではなく、貨物駅の移転などにより段階的に発生するものであるから、まちづくりについても段階的に進めていくことができる。</li> <li>● 鉄道高架等を契機として駅周辺は劇的に変化する。駅周辺のまちづくりを検討していくうえで、沼津らしさを打ち出せると良い。</li> <li>● 公共空間再編を検討するうえで、交通空間デザインをどのようなコンセプトにするのか最初の段階で決めると良い。</li> <li>● 沼津駅は交通結節点であることから、バス機能の集約や再編等も検討すべき。</li> <li>● 空間再編の検討において、駐車場は悩ましい問題である。駐車場をどれくらいのボリュームでどこに配置するのかを間違えると人にやさしい空間はつくれなない。</li> <li>● 空間再編することだけを先行させるのではなく、再編した空間をどのように利活用していくのか、検討段階から民間の方を巻き込んで議論していくことが重要である。</li> <li>● 沼津駅北口のプラサ・ヴェルデ等の施設と南口のエリアをどのように連携させていくのかも重要である。</li> <li>● 高架下空間を有効に活用するために、今の段階から検討を始めていく。</li> </ul>